



4月1日(月)から約2週間、桃山台コミュニティにて『2024年度豊泉家グループ新卒フェローOFFJT研修』を開催いたしました。今年度は総勢55名の新卒フェローが、豊泉家フェローへと成長するための知識や心構えを学びました。

豊泉家グループ代表田中成和会長による入職歓迎講話では「皆さんにお願いしたい事は、毎日自分から小さな変化を起こして挑戦してほしい」という事です。公私ともに変化を自ら考え、創り、それに挑戦し、困難に立ち向かう経験を、エラーから学び、その経験を次の挑戦に活かしていただきたい」と豊泉家フェローとして変化に対応することの重要性についてエールの言葉

2024年度 豊泉家グループ新卒フェローOFFJT研修

を頂戴しました。

医療法人成和会樋口昌克副理事長からは「同期の皆さん55名が医療や介護の仕事を超えてしっかりとコミュニケーションを取り合い、お互いを支え合える関係になつてもらえたら嬉しいと思っています。困難にぶつかった時やつらい時に仲間が側にいて支え合い、一緒に頑張ろうと声をかけ合えば、乗り越えられることもたくさんあると思います」と仲間との支え合いの大切さについて、また社会福祉法人福祥福祉会阿久根賢二理事長からは「学生時代だけが勉強する時期ではありません。皆さんはプロとして、是非一流の看護師、セラピスト、ケアワーカーなどの専門職になつていただきたいと思っています。理論だけでなく実践も大切です。実践を理論化できなければ習得できたとは言えません。実践を通じて理論を自分の中に落とし込み理解していくことで専門職として大きく活躍できるでしょう。皆さんの益々の活躍を心から祈念しております」と専門職としての成長を期待する温かいお言葉を頂戴しました。

経営幹部による講話では、日本社会一般知識、豊泉家グループの歴史や組織構造戦略や福祉、医療に携わる事の社会的意義の高さについて学びました。



4月9～11日には、岐阜県瑞浪市での「モラロジー新入社員セミナー」に参加し、人間力の根幹である品性を高めていくための心の在り方について学びました。この2泊3日の宿泊研修では、これまでにお世話になつた方々への感謝する事の大切さを学び、そして寝食を共にすることで、同期との絆を深めました。

また最終日に開催された「フェロー座談会」では、先輩フェローとの交流を通じて現場でのイメージや不安を解消し、新たな決意を固めました。

このOFFJT研修を経て、新卒フェローがさらなる成長を遂げ、これからの素晴らしい活躍を期待しています。

記者…島原 壽香

Housenka Community Club since 2001.1.1

HCC TIMES

豊泉家

ASSISTED LIVING HOMES & COMMUNITIES

Vol.252
2024

6



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家
〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚 3-2-1
TEL:0120-294-998
<https://www.housenka.com/>
編集元: 統合営業本部 広報部 瀬戸根 将成
2024.6.1 発行



HCC北緑丘

春の調べ

4月20日(土) 特別養護老人ホーム豊泉家北緑丘にて『春の調べ』を開催いたしました。

春の雰囲気いっばいに裝飾された和のスペースにお招きし、目の前で点てられたお抹茶をお召し上がりいただきました。『昔、やっていたのよ』とご自身の流派を懐かしみながらお話ししてくださる方が多くいらっしゃいました。

お抹茶の後は、大正琴の温かみある音色をお愉しみいただきました。邦楽・洋楽・歌謡・演歌・クラシックと、バリエーション豊かな演奏で、一緒に歌ったり、踊ったりと、愉しく盛りあがっておられました。笑顔が溢れ、皆様に春をお届けできる素敵なイベントとなりました。これからも引き続き、たくさんの方に出会える企画をお届けしてまいります。

記者・滝華 純子



HCC桃山台

オアシスイベント いちご狩り

4月12日(金) アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台にてオアシスイベント「いちご狩り」を開催いたしました。

天気にも恵まれ、ザファームユニバーサル大阪の中にあった Strawberry Farm にいちご狩りに行く途中にやぎやウサギがいて、動物とふれあう体験をしていただく事も出来ました。

いちごの品種は6種類以上あり、どれも糖度が高く、大きく食べ応えのあるものが多く、これにしようか吟味しながらバックの蓋が閉まらないほどたくさん収穫されていました。参加者からは「いちご好きやから来れてよかった」「甘くて美味しいいちごを沢山食べることが出来て嬉しかった」という有り難いお言葉をいただきました。今後もご入居者に四季折々のイベントを実施してまいります。

記者・摺石 奈々



HCC住之江

赤ちゃん先生

4月23日(土) ケアハウス豊泉家住之江1階コミュニティホールにて「赤ちゃん先生」の題しまして、NPO法人「ママの働き方応援隊」の皆様にお越しいただき、たくさんのお子様とお母様方と触れ合っていました。

輪投げやけん玉など、お子様の得意なことを披露いただき、ご入居者が一緒に楽しく遊ぶ場面もありました。中でも盛り上がりつつあったのは風船バレー! 100回以上ラリーが続いたグループもあって、夢中で取り組まれていました。お子様に似顔絵を描いてもらったり、ご入居者もおられる「すくすく嬉しい! 来年も描いてもらいたい!」と喜びの声が上がりました。元氣いっばいのお子様たちとの触れ合いを通して、ご入居者から「元氣をもらった!」「また一緒に遊びたい!」などの嬉しいお言葉をいただき、いつも以上に生き生きとした様子でした。これからも皆様にお喜びいただけるイベントを企画してまいります。

記者・辻丸 春之

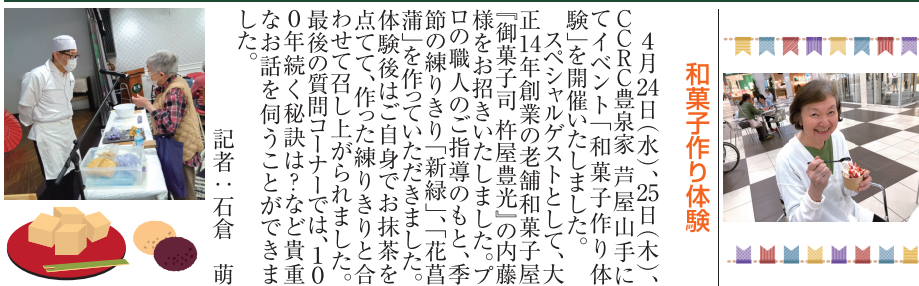


HCC芦屋山手

春のお買い物ツアー

4月12日(金)、4月16日(火)にCRCR豊泉家芦屋山手にて「春のお買い物ツアー」として、阪急西宮ガーデンズにお買い物に行きました。ぶらりとウインドウショッピングを愉しんだり、事前に考えてきた欲しいもののリストメモを見ながら、お目当ての物を探したり、お洋服、お菓子、ぬいぐるみ、化粧品など、思い思いのものを購入されていました。最後はアイスクリームを食べ、息のいい時間となりました。

記者・石倉 萌



HCCチャレンジド

チャレンジドクッキング

チャレンジドセンター豊中! 箕面の各クラブで、クッキングを開催しました。

今月は餃子の皮を使って2種類のピザを作りました。1つはトマトソースにベーコン、キノコ、コーンをトッピングしたもの、もう1つは照り焼きソースをベースにしたチキンとブロッコリーのピザを作りました。自分の好みに合わせて具材をのせ、ホットプレートを使ってピザ作りを愉しみました。中には「ハートの形のピザにしたい!」と皮をハートの形にカットして可愛らしいピザを作った、自分でもアイデアを出しながら料理する姿も見られました。特に照り焼きソースのピザが大好評! アツアツの美味しいピザを堪能できました。

記者・岡村 由佳



HCCスカイクラブ

アルフラザ茨木ショッピングツアー

4月26日(金) ほうせんか病院に入院中の患者様と緒に近くのアルフラザ茨木ヘシヨツピングに行きました。

患者様は本や漫画が大好きとのことで、まずは本屋に立ち寄られました。お目当ての本や漫画を探していること、久しぶりの本屋ということ、あつという間に時間が経ち、あっという間に100円均一ショップやスーパーマーケットにも立ち寄り、スーパーではたくさん並んだ和菓子、洋菓子コーナーで思わずスライツを購入され「誘惑に負けました!」と満面の笑顔で仰っていました。「やっぱり買いたいもの」「色々目移りしてしまっただよ」と仰せでしたが「愉しかったな」と笑顔でしみじみ仰っていた表情が非常に印象的でした。

記者・清水 謙介



HCCキッズクラブ

ALH交流会

4月12日(金) アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台にてご入居者との交流会がありました。

初めてのホーム訪問となる新入園児もあり、緊張して泣いてしまうかな? と心配でしたが、八重桜が咲き誇るリタコートで音楽が流れると、子どもたちは自然と身体が動き「たけのこ体操」「どうぶつ体操」を元氣いっばい披露しました。

いつも室内で踊っている体操も、青空の下で踊ると楽しさ2倍! 緊張していただいお顔が自然とやわらかくなり、どんどん前に出て踊り出す子どもに咲いているお花を見ながら「チューリップ」のお歌を歌い、製作で作った「ちようちよ」をご入居者にプレゼントしました。子どもたちの元氣いっばいで可愛い姿に、ご入居者から大きな拍手とお菓子のプレゼントをいただきました。

記者・村山 淳子



おしえて
ゆたかくん!

豊泉家で特別な想いを持って使用している言葉【豊泉家ワード】をゆたかくんが解説いたします!

- フェロー→豊泉家では、職員・社員・従業員と言わず、同志という想いを込め、フェローと呼んでいます。
- 顧客→豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナルを重んじ、お客様のことを「個客」と呼んでいます。
- チャレンジ→神様より挑戦する使命を与えられた人々という意味です。
- 豊泉家ではハンディキャップをお持ちの方を「チャレンジ」と呼称しています。
- 家縁→人と人とのつながりを表す「縁」という言葉。
- 豊泉家で働いた皆さんのフェロー、豊泉家を利用してくださる個客の皆様、ともに支えていただく企業やボランティアの皆様との「御縁」を大切にしていきたいという願いを込め、豊泉家でつなぐ縁を「家縁(かえん)」と呼んでいます。
- ステークホルダー→一般的には利害関係者の総称ですが、豊泉家では家縁でつながった外部企業および個人を意味しています。



SCM株式会社 サンクリーン
平野 洋司 T3

昨年12月より着工した豊泉家チャレンジセンター豊中のリノベーションについて工事着工前の近隣説明や工事期間中においては施設運営を行いながら工事の調整、施工業者コミュニティとの調整、追加変更要望に対して柔軟に対応し竣工させたことなどが高く評価されました。

SGFソーシャルワーカー
ドメイン

豊泉家フェロー大賞

フェロー大賞

月間賞

2024年4月度

豊泉家大賞・

第1回「成和塾」開塾

豊泉家の理念実現に向けて最も重要な人財を発掘するため「自ら考え行動し、自分たちで答えをみつける研修」という方針のもと4月より成和塾が開塾されています。

4月11日(木)に行われた第1回目では、塾生による話し合いによりテーマを「己を知り、互いを知る」と掲げ、塾生10名の「自分史紹介」と「決意表明」を行いました。15分のプレゼンテーションを行い、自身を構成する背景や、成和塾にかける想いや熱意を表現すると共に、塾生同士の相互理解を深め、相互信頼に繋げる良い機会となりました。

その後、田中成和塾長より豊泉家の想いや経営理念についての講話をいただき、「事業は人なり。しかも人の和なり」「一流の経営者は「人」を残す」との熱い信念を学び、我々塾生が担う、未来への責任と期待を改めて感じる時間となりました。

研修の部終了後は、コンパを実施し、打って変わって和気あいあいとした雰囲気の中で塾生同士の交流を図ると共に、今後への想いを語り合いました。これから1年間、塾生が主体となり、豊泉家の未来ビジョンにつながる学びと実践を行っていきます。第2回目以降も掲載予定ですので是非ご覧ください。

記者…永田 真優



第2回ミヤンマー「コミュニティ」開催されました

4月26日(金)ケアハウス豊泉家 桃山台6階コミュニティホールにてミヤンマーコミュニティが開催されました。この会は、慣れない異国の地で介護という大変なお仕事を頑張っていたミヤンマーの皆さんに、感謝の気持ちを伝えるために開催されました。会が始まると、同じミヤンマーの幹部陣や他のホームや病院で働くフェローとともに、豊食株式会社の皆様が心を込めて作られたミヤンマー料理を「美味い!」「久しぶりに食べました!」と、会話と食事を愉しみました。

その後、お一人ずつ自己紹介をしていただき、皆様にミヤンマーのダンスを披露していただきました。最後に、豊泉家グループ代表田中成和会長より「素直で純粋な心でお仕事を頑張っていたらいい。我々日本人は見習わなければいけないことがたくさんあります」と感謝の気持ちを述べられ、今年度は新卒で4名のミヤンマー出身のフェローに入職いただきました。皆様の活躍を期待しております!

記者…東谷 祐子



Renewal of uniform

ほうせんか病院 10 周年記念の一環として
医療法人成和会の制服が新しくなりました!



MSW

事務員

ケアワーカー

セラピスト

コメディカル

看護師

5万円 豊泉家のフェローや入職者がいたら、紹介者が入職者それぞれに、紹介金が支給されます! システムも新しいです!

リファラル採用 フェロー紹介システム 制度が新しくなりました! わあ〜い!

全法人が対象 常勤でも非常勤でも大丈夫! 規定あり

新制度では 内定者からの紹介も対象に! 申請方法も電話一本で 楽々簡単になりました!

お仕事を探しているお友達や知り合いがいらいらしたつた是非ご紹介ください

ケアワーカー **看護師** **機能訓練指導員** **調理補助**

まずは、お気軽にお問い合わせください

対象職種についてはこちらから

支払い条件
フェロー(もしくは内定者)の紹介で入職者が3ヶ月以上継続勤務かつ試用期間を満了すること

統合運営本部 人材開発マネジメント部
0120-260-314

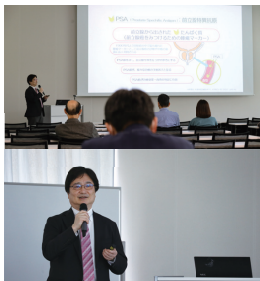
市民公開講座を
開催いたしました

4月13日(土)茨木市文化子育て複合施設おにクル7階会議室1にて、北大阪はうせんか病院 内田欽也先生による「もう悩まない! 知って安心、排尿障害について」市民公開講座を開催いたしました。

内田先生の専門は泌尿器科です。今回の講座では、市民の皆様に向けて、排尿障害をメインに、誤解されがちな尿量の正常値について、尿漏れの予防方法、前立腺肥大症に対する治療法をお話いただきました。薬物療法や、2021年9月から北大阪はうせんか病院で実施しているCVP(接触式レーザー)前立腺蒸散術等の手術療法についてご紹介いただきました。前立腺肥大の治療は、3剤以上の薬を服用されている方が多いが効果は出にくいという「高齢者のポリファーマシー」が問題視されている為、近年では早期に手術介入されることが多いとお話いただきました。参加者からは「図で説明してくれたのがわかりやすかった」などのお声をいただきました。

引き続き、北大阪はうせんか病院では、市民の皆様のお役に立てる様、定期的に市民公開講座を開催してまいります。

記者…瀬戸根 将成

「認知症家族の会」
第25回グリーン
オアシスの会

4月11日(木)ケアハウス豊泉家 桃山台6階コミュニティホールにて「グリーンオアシスの会」を開催いたしました。

第1部の社会福祉法人福祉福祉会 阿久根賢理事長による認知症講座では「認知症パラダイムシフト」究極の「nii」を創造するケアメソッド」を教材として講話いただきました。今回は第3章「ロジカルケア実践の心得」から「大切なのは理解」をサポートすることについてお話いただきました。

認知症ケアの原則としては、メソッドの一つである「ロジカルケア(事実受容支援)」を最初に行い「コミュニケーション」の確認をすることが大切とお話いただきました。

第2部の座談会では、初参加の方よりご自宅でケアをしているが、ご自身の体調の変化もあり、家族だけでのケアに限界を感じて悩んでいるとお話いただきました。すると、別の参加者からご自身の経験や、対応策アドバイス等をお話いただきました。ご家族だけでケアを続ける中、不安や困りごとなどが出てくるかと思えます。そんな時はこの「グリーンオアシスの会」でお話いただきたいと思います。

記者…東谷 祐子



株式会社ガンバ大阪様との取組み 「Assisted supporters」の活動報告について

Assisted supporters (通称・アシサポ)とは、シルバートナー兼SDGSmerieパートナー契約を締結している、株式会社ガンバ大阪様と共同運営しているプロジェクトです。介護が必要な人(assisted)になれるというサポートを実現させるため、スタジアム観戦等のイベントやユース選手達との関わり、チャタンス講習等のアクティビティを通して「介護が必要であつても様々なことに挑戦できる」企画を実施しています。

4月4日(木)に開催された、アシテッドリビングホーム豊泉家桃山台のホームパーティーにガンバの皆様とガンバ大阪のマスコミキャスターのモフレムが来てくださいました。ガンバの皆様に華麗なチャタンスを披露いただき、座つてできるモフレムダンスで「ご入居者の皆様とガンバとモフレムと一緒につけていただきました。続いて、モフレムと一緒にうじゃけん大会ではモフレムに勝つたご入居者が見事景品を獲得されていました！」



4月26日(金)には、ガンバ大阪様のスタッフにお越しいただき、ご入居者の皆様と一緒にリタコートで棒サッカーを体験いただきました。また、ご入居者にも実際に試合で使用されているボールを触っていただいたり、サッカーを身近に感じていただくきっかけづくりを行いました。

4月28日(日)には、パナソニックスタジアム吹田に鹿島アントラーズ戦を観戦にいきました。この日は、両チーム共に多くのファンで賑わっていました。会場に到着し、パートナー契約の際に設置いただいた「豊泉家の看板を見つめられ」と皆様驚かれています。その後は、この焼き、ポテトなどのスタジアムグルメを堪能されていました。



試合が始まると、フラッグを振ったり、応援歌に合わせて拍手をしたり「一生懸命応援されていました。笑顔で「楽しかった!」また来たいわ」と嬉しいお声をいただきました!



引き続きガンバ大阪様との活動を通じて、皆様に様々な挑戦をしていただきます。次回、6月30日(日)町田ゼルビア戦の観戦に行きます!

記者・東谷 祐子

北大阪ほうせんか病院 副院長就任のお知らせ

4月1日付で、後藤葉一医師(前国立循環器病研究センター循環器病リハビリテーション部・心臓血管内科部長)が北大阪ほうせんか病院の新副院長に就任いたしました。



〈専門領域 循環器内科〉
(心不全・狭心症・心筋梗塞・心臓リハビリテーション)

〈出身大学〉
京都大学 卒年 1976年

〈所属学会〉
日本内科学会、日本循環器学会、日本心臓リハビリテーション学会、日本心臓病学会、日本心不全学会、日本臨床運動療法学会、米

国心臓学会(AHA)、欧州予防心臓病学会(EAPC)

〈専門・認定〉
総合内科専門医、内科認定医、循環器専門医、心臓リハビリテーション認定医

後藤副院長からのコメント
「すべての患者様とそのご家族の方々が幸せな毎日を通すことができるよう、尽力してまいります」

記者・東谷 祐子

祝100歳のお祝い

4月15日(月)ケアハウス豊泉家芦屋山手にご入居されております、HCC倶楽部会員の濱崎美津子様が100歳のお誕生日を迎えられました。お誕生日当日はご家族、豊泉家コミュニティクラブ、芦屋コミュニティのフエロの皆様に加え、盛大なお祝いをしていただきました。ケアハウスに住まいのご入居者、芦屋デイサービスをご利用の皆様にもお集まりいただき総勢60名以上の皆様とお祝いさせていただきました!

その後はご家族と共に芦屋桃源郷にご招待しお祝い御膳やバースデーケーキをご準備させていただきました。特別なひと時をお過ごしいただきました!



記者・原 慶彦



認知症を有する方も、ご家族も 「今までの当たり前」から 解放される新たな認知症ケアとは?

参加費 無料 定員180名
事前予約制

第1部 講演

【講師】 豊泉家グループ 社会福祉法人福祥福祉会 理事長 阿久根 賢一
認知症パラダイムシフト~究極の「n=1」を創造するケアメソッド~
※認知症患者を診療されている ドクターも登壇 (予定)



第2部 パネルディスカッション

【テーマ】『これからの「認知症ケア」について』 介護×医療×テクノロジー

ファシリテーター・パネリスト紹介

慶應義塾大学医学部 慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科



特任教授 妻 英洙



大阪大学 産業科学研究所

教授 関谷 毅

終了後 アンケート実施

本セミナー終了後、別途 個別質問・個別相談承ります。(後日、相談による相成り可)

詳細・お申し込みはこちらから▶

0120-294-998

受付時間 9:00~18:00 土日祝日を含む毎日



豊泉家C.I.Sセンター
認知症セミナー事務局
〒561-0881
大阪府豊中市中塚塚3-2-1



認知症に向き合うご家族や専門職の方へ
10,000人の認知症の方と関わったノウハウをお伝えする

第4回 認知症セミナー

~少しでも穏やかな気持ちでケアに向き合えるように~

好評につき第4弾開催決定

2024年6月29日(土)

13:00~16:00

会場:新大阪ブリックビル3F

〒532-0003大阪府大阪市淀川区宮原1-6-1

参加特典

セミナー参加者全員に書籍
プレゼント!

認知症に悩むご家族にぜひ読んでほしい一冊



『認知症パラダイムシフト
~究極の「n=1」を創造するケアメソッド~』

社会福祉法人 福祥福祉会 理事長 阿久根 賢一 著

心臓リハビリテーションクラウドファンディング成立のご報告と御礼

3月11日(月)から4月30日(火)まで、クラウドファンディングサイト『READYFOR』にて実施しておりました「心臓リハビリテーションで地域の長寿を支えたい」プロジェクトが、90名以上の皆様に目標を上回るご支援を賜り、成立いたしました。当プロジェクトにご支援・ご賛同いただきました皆様に心より御礼申し上げます。このプロジェクトを通じ、当院の活動を皆様に知っていただける機会となり、大変嬉しく思います。皆様からの多大なご支援は患者様や患者様を支える方々の為に大切に使用させていただきます。重なりますが、皆様お一人お一人のお力添えのお蔭で達成できましたことに心からお礼申し上げます。本当に有難うございました。



6月 豊泉家グループ からのお知らせ

HCC TIMES 5月号 掲載に関するお詫と 訂正のお知らせ

いつもHCC TIMESをご覧いただき、ありがとうございます。HCC TIMES 5月号の掲載内容(事業内容)に誤りがございました。誠に申し訳ありません。

HCC TIMES編集部

正) 養護老人ホーム豊泉家

上町台天森

誤) 特別養護老人ホーム豊泉家

上町台天森